

●区政レポート 区政レポートは年4回程度発行しています。区政トピックスや地域ニュースなど郵送します! 皆さまに役立つ情報をお届けしています。ご希望の方には、郵送させていただきます。

CONTENTS

- 一般質問の概要
- 全学童クラブで弁当注文を来年導入へ
- 練馬中学校擁壁等の改修
- 児童手当の拡充
- 佐藤力LINE公式アカウント



概要 一般質問

詳細は右のQRコードよりご覧ください。



去る10月27日に行われた第50回衆議院議員選挙において、自公連立与党で過半数割れという極めて厳しい結果となりました。政治資金問題で失った信頼を回復するとともに、経済、社会保障、外交・安全保障など山積する課題に取り組み、我が国のさらなる発展に向けて一丸となって邁進してまいります。

以下では、9月11日に行いました「一般質問」の内容についてご紹介させていただきます。

教育・幼稚園・保育園等について

力の提言・質問

- 1 これまで子供たちの人格形成の基礎を培う重要な役割を担ってきた幼稚園は、社会的要因や保育園との支援制度の格差等により、園児数が減少。幼稚園の取り巻く状況や今後の見通しは。
- 2 練馬こども園職員に対する家賃補助制度の『採用10年目』という制限の撤廃を。
- 3 療育が可能な保育園の整備を。
- 4 教員採用試験の応募倍率の低下による教員の質の低下を懸念。教育委員会の課題認識と対応は。
- 5 質の高い『主体的・対話的で深い学び』の提供のために大胆な教育改革を。
- 6 学校応援団の役割は設立当初から大きく変化。早急に新

区からの回答

- 1 幼稚園の園児数や園数の減少は今後も続く。各園がニーズに応える幼児教育・保育を安定して提供できるよう取り組む。
- 2 国や都の財政的補助がないため、事業拡充には課題がある。国や都に宿舍借り上げ支援事業の対象拡充を求める。
- 3 療育は障害児一人一人に対する日常生活や社会生活を円滑に営むための福祉的な援助であり、専門スタッフも必要のため、保育所で担うことは難しい。
- 4 サポート人材の配置や若手教員の授業力向上への指導などの取組みを拡充する。
- 5 全国学力・学習状況調査で、児童生徒の主体性を肯定的に回答した割合が5年間で増加。今後も主体的・対話的で深い学びの実現に取り組む。
- 6 学校運営協議会制度の仕組みを活用した地域協働のあり方を検討。



生活支援記録法F-SOAIPについて

力の提言・質問

- 1 生活支援記録法F-SOAIPの普及に向けた研修会等を開催されたい。また、福祉や子供関連等幅広い分野でF-SOAIPを導入されたい。

区からの回答

- 1 F-SOAIPを導入した自治体から他分野に展開するには課題があると聞いている。今後、DXを活用した支援業務の効率化を検討。



地域公共交通について

力の提言・質問

- 1 女性運転手確保のために環境整備を行うバス事業者へ整備補助を行われたい。

区からの回答

- 1 今後、関係自治体と連携し、バス事業者による女性運転手が働きやすい環境整備を促進するための支援策について議論を進める。



来年導入へ 全学童クラブで弁当注文

毎年、夏休み前になると、多くの保護者の皆さんから、長期休業期間中に学童クラブでお弁当の注文ができるようにしてほしいとの要望が寄せられます。これまでも全学童クラブでの導入を練馬区に求めてまいりましたが、**9月に行った一般質問において、区から「民間サービスを活用した昼食提供を検討する」との答弁**がありました。**現在、来年度の導入に向けて検討が進められています。**今後も引き続き、子育てしやすい環境の整備に努めてまいります。



改修 練馬中学校擁壁等

練馬中学校の東側を通る練馬主要区道3号線は、自動車をはじめとした交通量が多く、中学生を含む多くの通行人が利用する道路です。しかし、道幅が狭いため交通環境に課題があり、地域から長年にわたり拡幅の要望が寄せられていました。この度、**道路拡幅の大きな課題であった練馬中学校の擁壁について、改修工事が行われること**となりました。工期は令和8年3月までの予定です。引き続き、安全で安心な交通環境の整備に取り組んでまいります。



拡充 児童手当

政府は今年6月5日に改正子ども・子育て支援法を成立させ、10月から児童手当を拡充することとしました。今回の改正により、所得制限の撤廃や支給対象の拡大などが図られます。

①所得制限の撤廃

これまで所得制限がありましたでしたが、今後は所得に関わらず全額支給されます。

②支給対象を高校生年代まで拡大

従来は中学生以下が対象でしたが、今後は高校生年代（18歳の誕生日後の最初の3月31日まで）が対象に加わります。

③第3子以降の支給額を月3万円に増額

多子世帯への支援を強化するため、第3子以降の支給額が月3万円に引き上げられ、加えて多子加算のカウント方法も見直され、上の子が22歳になるまでが対象となります。

④支払回数の増加

これまで4か月分を年3回支給していましたが、今後は2か月分ずつ偶数月に年6回支給され、より利用しやすくなります。初回の支給は今年12月です。

【児童手当の拡充内容】

	9月分まで		10月分から	
0～2歳	15,000円		15,000円	第3子以降 30,000円
3歳～小学生	10,000円	第3子以降 15,000円	10,000円	
中学生	10,000円		10,000円	
高校生	なし		10,000円	所得制限なし
	所得制限あり			



佐藤力 LINE 公式アカウント

友だち募集中。学校・保育園のことや給付金関係など、練馬区の最新情報を発信中！
お困りごとやご質問などありましたら、お気軽にお寄せください。秘密は厳守します。



PROFILE

昭和60年（1985年）練馬区生まれ 練馬区育ち。39歳。
練馬区立開進第一小、早稲田実業学校 中等部・高等部、早稲田大学政治経済学部 卒業。練馬区役所に9年勤務。
働きながら、ビジネス・ブレイクスルー大学大学院 修了（MBA）。公募にて自民党公認を得て、平成31年練馬区議会議員選挙にて7,720票（第3位/新人トップ）で当選。令和5年8,421票（第2位）で再選。
●所属委員会：区民生活委員会 委員長、総合災害対策等特別委員会 ●家族：妻・長男（11才）・長女（7才）・次女（4才）
●区役所での実績：「練馬こぶしハーフマラソン」立ち上げ、「よりどりみどり練馬」テレビCM制作、職員表彰受賞（9年間で4回）
●地域活動など：ねりパパ（練馬イクメンパパプロジェクト）副代表、「池袋掃除の会」立ち上げ、練馬区珠算教育連盟 顧問



佐藤力事務所

〒179-0076 練馬区土支田 1-6-19
TEL & FAX：03-4500-1756
公式 HP：https://satoriki.net/



配信中! YouTube 「佐藤力チャンネル」

YouTubeで、練馬区政に限らず、皆さんにタメになる情報を幅広く発信しています。原則、毎週土曜日に配信中!



区政レポート、郵送します!

区政トピックスや地域ニュースなど皆さまに役立つ情報をお届けしています。年4回発行。無料。



郵送申込みはこちら